

# パネルディスカッション

---

登壇／ 佐藤 諒さん(大槌高校)

佐々木 亮さん(古川第四小学校)

高橋 輝良々さん(宮城教育大学)

穴戸 結実さん(福島大学)

廣澤 孝俊さん(穴水中学校)

進行／ 武田 真一(3.11メモリアルネットワーク)

# ①取組の手ごたえ

うれしかったこと

# 防災教育を学んだ卒業生からの聞き取り

中学生の時がんばった防災の取組は  
能登半島地震で生かされたか

避難所で段ボールの間仕切りをすぐに  
組み立てたり、避難する時や避難して  
きた人たちに声をかけたり自分から避  
難所運営に積極的に関わることができ  
た。

# 防災教育を学んだ卒業生からの聞き取り

中学生の時がんばった防災の取組は  
能登半島地震で生かされたか

勤務先の小学校で、自分の体験から学んだことや災害の恐ろしさ、日ごろの訓練や備えの大切さを子どもたちに伝えるようになった。防災教育を受けていたから話せたと思う。

# 防災教育を学んだ卒業生からの聞き取り

中学生の時がんばった防災の取組は  
能登半島地震で生かされたか

中学生の時、いざという時自分たちが何を  
しなくてはいけないかを学んでいたのも、  
心の余裕があった。だから、周りの人たち  
と一緒に命を守る行動がとれた。

# ①取組の手ごたえ

悲しかったこと

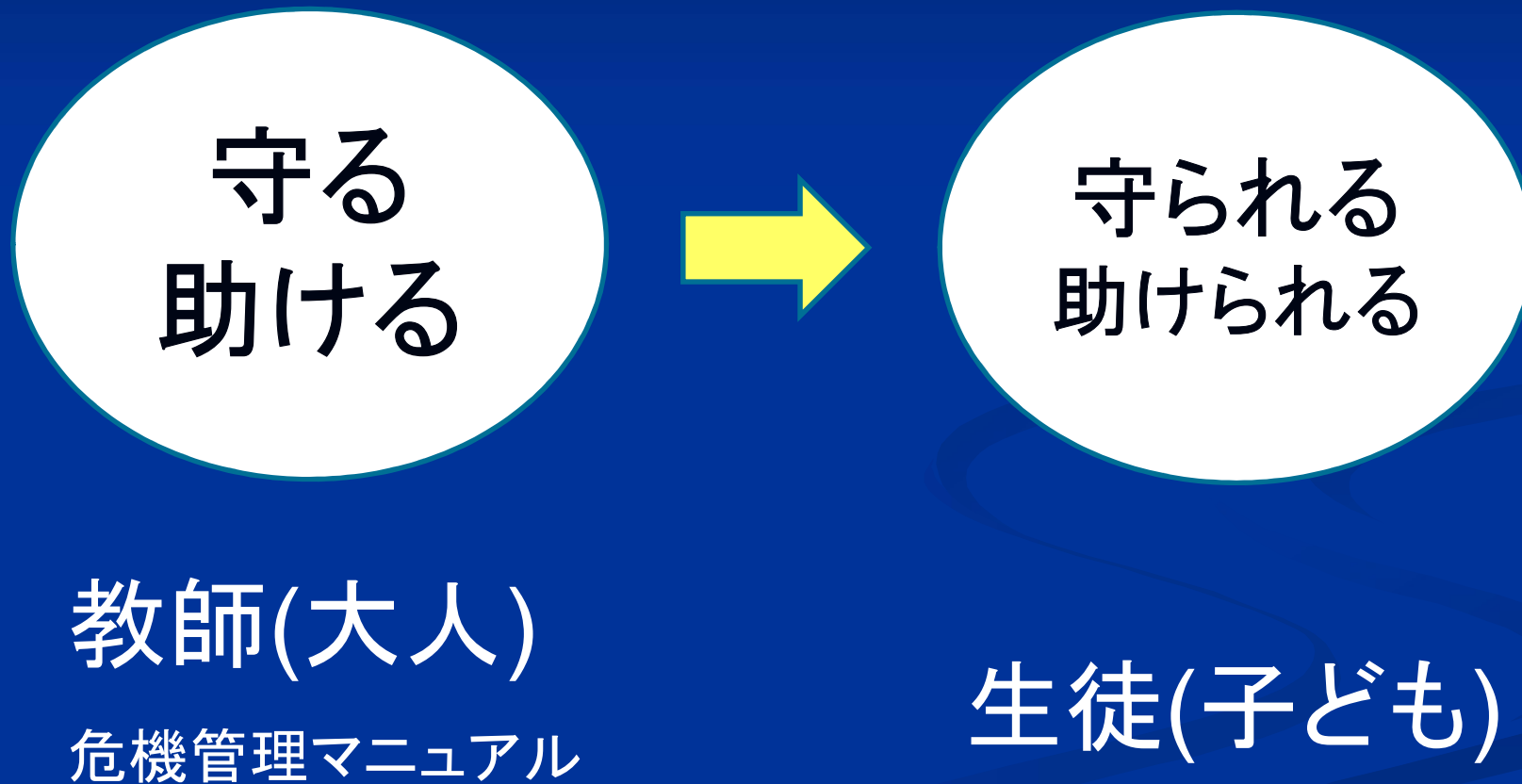
地震が起こった時、まったく動けず  
何もできなかった

## ②防災教育のハードルの高さ

(2011年からの課題)

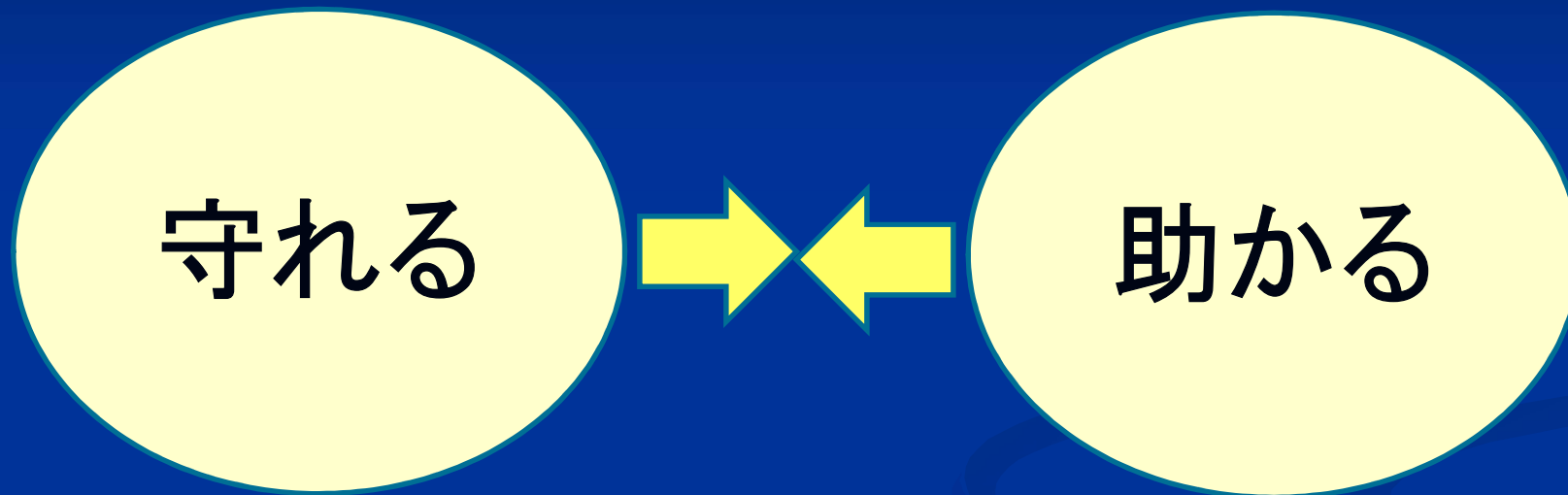
- ・時間(いつ)
- ・人材(誰が)
- ・方法(どんなふうに)
- ・継続(いつ役に立つのかわからないことのために活動を続けるのか)

### ③現状と課題





### ③現状と課題



教師(大人)

生徒(子ども)

## ◆生徒によるAKG

### (穴中危険回避ガイドライン)作成

- 指示待ち⇒自分で判断し危険回避  
行動をする
- 地震、津波、豪雨による河川の氾濫
- 登下校時、授業中、休み時間



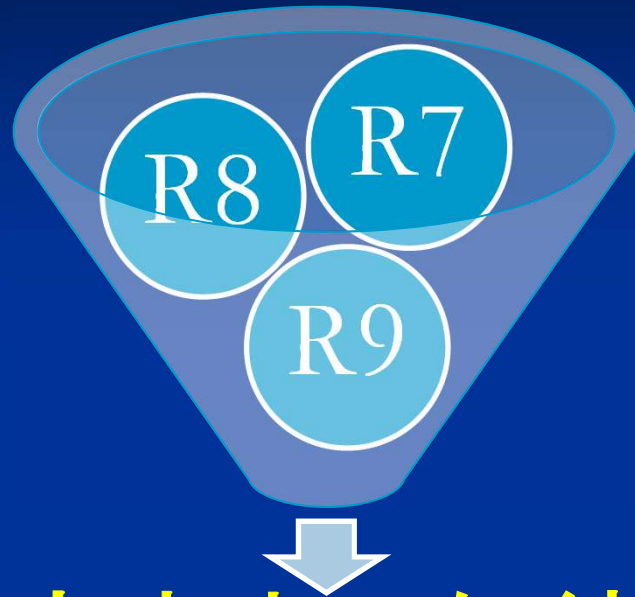
ハザードマップの見方





ハザードマップと実際の地形を重ねてみる

## ④伝え継ぎをどう進めるか



穴水中の伝統



地域の文化

- ・サイクルを回す(3回転で9年)
- ・生徒から家族、地域に伝える
- ・生徒が親になる
- ・将来町に戻ってくる

## ④伝え継ぎをどう進めるか

◆自分事として考えるきっかけをつくる



# 東日本大震災の被災地で活動された方のお話を聞く



## 修学旅行での被災地学習







阪神淡路大震災から30年 被災された方の  
体験談を聞く







令和7年1月17日(阪神淡路大震災から30年)  
おむすび給食に参加してもらう

## ④伝え継ぎをどう進めるか

自分事として考えるきっかけをつくる



活動意欲の高まり



継続

## ⑤教育的成果

防災教育「正しく恐れる」「生き方を考える」



学校と地域、地域と地域をつなぐ

自己肯定感・自己有用感の高まり

学校と地域で、同じ思いを持って取り組む  
ことができる

## ⑤教育的成果

災害を伝え継ぐ



人権・命・環境・生き方(キャリア)について考えるきっかけになる

教育現場で一つのことからこれだけのことを子どもたちに考えさせる教材はない

## ⑥意義と成果を共有するために必要なこと

- ◆被災地と被災地の交流
- ◆被災地と未災地の交流
- ◆誰でもどこでもできるモデルづくり

# 穴水中 SING プロジェクト

## 生き方科

〈防災教育を通してより良い生き方を考える〉



SUSTAINABLE  
今のよきを守り伸ばす

## 生徒会活動

〈自治活動を通してより良い生き方を考える〉



自分たちの学校を自分たちの手でよりよくするための活動をしたい！

学年に関係なく全校生徒が仲良くなるようにしたい！

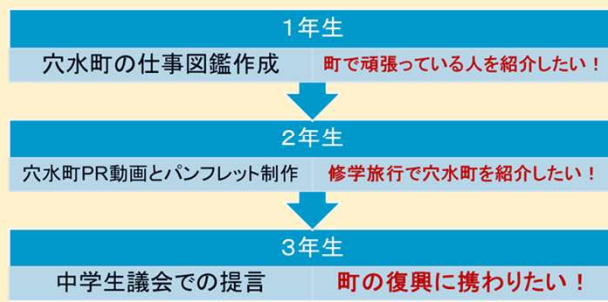


自分、家族、地域の人たちの命を守ることを考える  
↓  
自分の生き方を考える

生き方科  
防災教育を通してより良い生き方を考える  
・9教科・道徳  
・学級活動  
・総合的な学習の時間

生徒会活動  
自治活動を通してより良い生き方を考える  
・生徒総会、集会、委員会活動  
・穴中タイム

アウトプットする力  
・表現力（スピーチ・文章）  
・コミュニケーション力  
↓  
自分の生き方を考える



## 〈ゴール〉

- ①中学生の視点で「災害に強いまちづくり」を行う
- ②町の魅力をどんどん発信する
- ③文化祭の全校合唱で地域の皆さんに心を込め「SING」して元気と勇気を伝える

3年間で1つのサイクルとし、穴中の伝統を作る！





災害に向き合う教育の未来

自分の生き方を追求する  
教育の未来